

「七三一部隊」罪行鉄証

「七三一部隊」罪行鉄証
特移扱・防疫文書編集

吉林省档案馆所藏
中国 吉林省档案馆 编
日本 日中近現代史研究会 編
ABC 企画委員会



中国・吉林人民出版社

吉林省档案馆 所蔵

特移扱・防疫文書編集

七三一部隊によって行われた

細菌戦及び人体実験の実態を解明する極秘資料を

档案馆（公文書館）に保管されていた

資料群の中から発見し、

日中両国の共同作業によって初めて公開！

「特移扱」といわれる捕虜取扱いの実態や

ペスト発生時の「防疫」対策等の解明に

不可欠の資料をカラー印刷で再現！

●すいせん 松村高夫（慶応義塾大学教授）

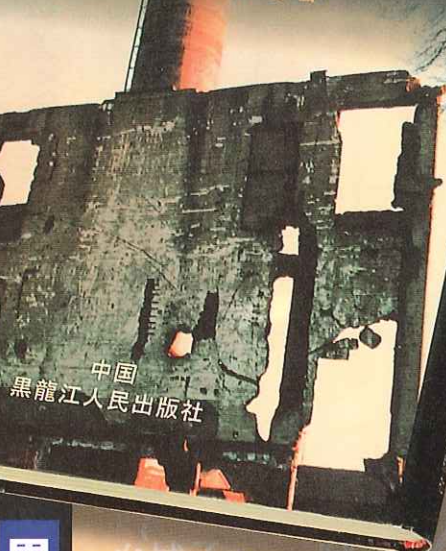
発売 不二出版

黒龍江省档案馆 所蔵

関東憲兵隊「特移扱」文書

「七三一部隊」罪行鉄証
関東憲兵隊「特移扱」文書

中国黒龍江省档案馆
中国黒龍江省人民对外友好協会 編
日本 ABC 企画委員会



中国
黒龍江人民出版社

「七三一部隊」罪行鉄証

七三一部隊の実像にせまる

日中戦争勃発後、「旧満州」のハルビン郊外に設けられた七三一細菌戦部隊には、関東憲兵隊が捕らえた中国人を組織的に送り込んだ。この送り込むことを当時の軍隊用語で「特移扱」といったが、日本敗戦までに少なくとも三〇〇〇人が送り込まれ、細菌兵器開発のため人体実験の対象とされ、全員解剖台の露と消えた。生き残った者は誰もいない。この恐るべき「特移扱」の記録は、日本敗戦とともに新京（現在の長春）の関東憲兵隊本部の地下壕で油をかけて焼却され、土を覆って証拠隠滅がはかられた。だが戦後、焼け残った史料が発見され、黒龍江省と吉林省の史料館に分けて保存された。今回出版された二冊の「特移扱」史料の復刻版により、約三〇〇名がどのようにして捕まり、どのような調査を強制され、どのようにして七三一部隊本部まで送り込まれたのか等々を詳細に知ることができる。

また、一九四〇年に流行した「新京・農安のペスト」に関する史料は、七三一部隊がペスト防疫と称して進駐し、ペスト菌株や患者や死者から臓器を入手し、細菌兵器の開発のための詳しいデータを獲得したことを示している。このデータは戦後七三一部隊幹部の戦犯免責と引き換えにアメリカが入手するところとなり、そのペスト流行に関する英語版はアメリカのダグウェイ実験基地で炭疽菌などのデータとともに一九九〇年に発見されることになる。

このように、二冊の復刻版はセットとして日本軍が戦争中に強行した七三一部隊の「特移扱」の実態を克明に記録している史料であるばかりでなく、戦後アメリカがそれを細菌戦のために利用したことにも関連する史料なのである。日本現代史の汚点を汚点として直視する必要があると考える方々に、是非とも読んでほしい史料である。

松村高夫
（慶応義塾大学教授）

極秘

東憲高第...三三三

整理課者第一次抑留者ノ處置等ニ
關スル件報告

關東憲兵隊司令部官原 守

昭和十六年七月二十五日

東安憲兵隊長 白濱 重

東安憲兵隊本部

係	任	主	...
...	...	...	...

軍
整理課者三三三ノ一特報
（主として昨年各駐分遣隊事件ノ状況）

六月二十八日關東憲兵隊第六三五號ニ基キ第一次抑留セル謀者並ニ全容疑者ハ由來關係各隊所ニ於テ鋭意真相究明ニ努メ夫ノ別表ノ如ク處置シタルニ付報告ス

「特移扱」……とは、旧日本軍が捕らえた、主に諜報活動や抗日運動を行った中国人などを七三一部隊に送った「特別移送扱い」のことで、彼らは人間として扱われることなく「マルタ」と呼ばれ、生体解剖、人体実験にかけられ、虐殺された。

司令官部	長	課長	主任	連	帶
...	...	...	...	...	...
姓名	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...

昨十五年十二月二日烏雲縣下道駐分遣ニ於テ抗日匪團ニ被拉致入蘇後武市諜報部ヨリ對滿諜者タルヘノ德應セラレ
●入蘇者ノ獲得
●北安附近ニ於ケル軍情調査
等ノ指令並資金八十円ヲ受領入滿セル事判明セリ
本名ハ特移扱ヲ適當ト認ム
●性格的ニ逆利用ノ價值ナシ

目次

「特移扱」文書

整理課者第一次抑留者ノ処置等ニ関スル件報告(東憲高第六一三三号)
昭和十六年七月二十五日 東安憲兵隊長 白濱重夫
整理課者第二次抑留状況ニ関スル件報告(東憲高第六三五五号)
昭和十六年七月三十日 東安憲兵隊長 白濱重夫
整理課者第二次抑留者ノ取調状況ニ関スル件報告(東憲高第六八三三号)
昭和十六年八月六日 東安憲兵隊長 白濱重夫
整理課者第三次抑留状況ニ関スル件報告(東憲高第七四二二号)
昭和十六年八月十四日 東安憲兵隊長 白濱重夫
蘇聯ノ特移送ニ関スル件報告「通牒」(東憲高第七六〇号)
昭和十六年八月二十日 東安憲兵隊長 白濱重夫
昭和十六年防諜服務成果表 東安憲兵分隊
蘇聯課者朱雲岫抑留取調状況ニ関スル件報告「通牒」(東安憲高第一七二二号)
昭和十六年五月二十日 東安憲兵分隊長 辻本信一
聯課者王振達抑留取調状況ニ関スル件報告「通牒」(東安憲高第一六四四号)
昭和十六年五月二十五日 東安憲兵分隊長 辻本信一
蘇聯課者王明春抑留取調状況ニ関スル件報告「通牒」(佳憲高第四一三三号)
昭和十六年七月四日 佳木斯憲兵隊長 宇津木孟雄
課者ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第六七二二号)
昭和十六年七月九日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯課者任殿會抑留取調状況ニ関スル件報告「通牒」(佳憲高第四四三三号)
昭和十六年七月八日 佳木斯憲兵隊長 宇津木孟雄
特移扱ニ関スル件報告(佳憲高第四八七七号)
昭和十六年七月三十一日 佳木斯憲兵隊長 宇津木孟雄
蘇聯課者「趙成忠」取調状況ニ関スル件報告(半截河憲高第二二五五号)
昭和十六年七月十二日 半截河憲兵分遣隊長 日比野龟三郎
ソ課処理ニ関スル件指令(關憲高第七五五五号)
昭和十六年七月二十五日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯劉文斗抑留取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第二〇五五号)
昭和十六年七月十八日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
特移扱ニ関スル件報告(東安憲電第一六五五号)
昭和十六年八月六日 東安憲兵隊長 白濱重夫
蘇聯課者「李興田」取調状況ニ関スル件報告(虎林憲高第三六九号)
昭和十六年七月二十三日 虎林憲兵分隊長 長島恒雄
蘇聯劉漢升抑留取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第二二七号)
昭和十六年七月二十五日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課処置ニ関スル件指令(關憲高第七八七七号)
昭和十六年八月六日 関東憲兵隊司令官 原 守
特移扱ニ関スル件報告(東安憲電第一九六六号)
昭和十六年八月二十五日 東安憲兵隊長 白濱重夫
逆用課者劉恩取調状況ニ関スル件報告「通牒」(東憲高第六二九号)
昭和十六年七月二十九日 東安憲兵隊長 白濱重夫
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(四八八号)
昭和十六年八月七日 関東憲兵隊司令官 原 守
特移扱ニ関スル件報告(東安憲電第一七三三号)

昭和十六年八月十日 東安憲兵隊長 白濱重夫
蘇聯課者張生文抑留取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第三二四号)
昭和十六年七月二十九日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第七九六六号)
昭和十六年八月九日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯課者盛桂題取調状況ニ関スル件(虎林憲高第三〇六六号)
昭和十六年七月三十一日 虎林憲兵分隊長 長島恒雄
蘇聯課者蕭殿全抑留取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第二二八八号)
昭和十六年七月三十一日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第八二五五号)
昭和十六年八月十三日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯課者劉世傑取調ニ関スル件(虎林憲高第三四七七号)
昭和十六年八月七日 虎林憲兵分隊長 長島恒雄
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第八二七号)
昭和十六年八月十八日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯課者田立順取調ノ件(虎林憲高第三六八八号)
昭和十六年八月十日 虎林憲兵分隊長 長島恒雄
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第八三三三号)
昭和十六年八月十九日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯課者安鴻助抑留取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第二五四四号)
昭和十六年八月十四日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第八五五五号)
昭和十六年八月二十七日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯課者國恩章抑留取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第二五八八号)
昭和十六年八月十六日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第八六二二号)
昭和十六年八月二十九日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯課者李厚彬取調ニ関スル件(虎林憲高第三八六六号)
昭和十六年八月十六日 虎林憲兵分隊長 長島恒雄
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第八六八八号)
昭和十六年八月三十日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯課者蘇介臣取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第二六四四号)
昭和十六年八月二十日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第八八三三号)
昭和十六年八月十六日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯張振起抑留取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第二七〇五号)
昭和十六年八月二十五日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第八八三三号)
昭和十六年九月四日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯課者原美珍取調ノ件(虎林憲高第四二三三号)
昭和十六年八月三十日 虎林憲兵分隊長 長島恒雄
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第九一八八号)
昭和十六年九月十三日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯課者張汝成取調ノ件(虎林憲高第四二四四号)
昭和十六年八月三十一日 虎林憲兵分隊長 長島恒雄
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第九一九九号)
昭和十六年九月十三日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯「于金喜」取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第二九〇五号)
昭和十六年九月五日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第九三三三号)
昭和十六年九月二十二日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯矯吉明ノ取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第二二七七号)
昭和十六年八月三十日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
蘇聯矯吉明ノ再取調状況ニ関スル件報告(虎頭憲高第二九七七号)

論文資料

昭和十六年九月八日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課ノ処置ニ関スル件指令(關憲高第九三六六号)
昭和十六年九月二十二日 関東憲兵隊司令官 原 守
「特移扱」の分析 辛培林
中国侵略日本軍の「特移扱」文書の価値 梁爾東
関東軍「特移扱」文書の解説 近藤昭二・松村高夫
《黒龍江省档案館所蔵》中国侵略日本軍関東憲兵隊「特移扱」文書の簡単な紹介
平野部隊(陣中日誌)(抜萃)
ハバロフスク軍事裁判の判決状

報道記事

中国《新華毎日電信》一九九九年八月三日
「七三二部隊」の生体人間を使った細菌実験の犯罪 動かし難い証拠は山のように
中国侵略日本軍の犯罪証拠を示す一群の第一次資料を公開、展示
中国《光明日報》一九九九年八月三日
「七三二部隊」の罪悪、また動かし難い証拠
中国侵略日本軍「特移扱」文書を黒龍江省で開放
《中国档案》一九九九年第十期
中国侵略日本軍「七三二部隊」の犯罪証拠がまた一つ
黒龍江省が「特移扱」文書を公開
香港《明報》一九九九年八月三日
日本軍が抗日愛國者を逮捕し、細菌実験に使用
中国《黒龍江日報》一九九九年八月三日
省档案馆は中国侵略日本軍の犯行の鉄証となる文書を公開、発表
中国《黒龍江経済報》一九九九年八月三日
黒龍江省が「特移扱」文書を公開
中国侵略日本軍の「特移扱」文書を公開
侵略の罪業を研究暴露する鉄の証拠
中国《ハルビン日報》一九九九年八月三日
「七三二部隊」の第一次資料を、ハルビンで初公開
日本《読売新聞》一九九九年八月三日
中国人「特別移送」詳細に
中国・黒龍江省「七三二部隊」公文書を公開
日本《朝日新聞》一九九九年八月三日
人体実験用、スパイ容疑者移送
中国、七三二部隊公文書を公表
日本《毎日新聞》一九九九年八月三日
七三二部隊関連の文書公開
中国、移送の捕虜四十二人を詳述
日本《神奈川新聞》一九九九年八月三日
七三二部隊文書が語る捕虜の運命
「価値なし、人体実験に……」
日本《朝日新聞》夕刊二〇〇〇年九月九日
ベスト菌調査報告書あった
七三二部隊の細菌戦解明に光

関係年表

「七三二部隊」の主要事項に関する年表



吉林省档案館Ⅱ所蔵

「七三二部隊」罪行鉄証

特移扱・防疫文書編集

目次

関東憲兵隊「特移扱」関係文書

蘇聯劉青山関係者ノ身柄移送ニ関スル件報告「通牒」(七二三東憲

和一九五・一八關憲高第二五三三号参照)
昭和十八年六月五日 間島憲兵隊長
「ソ」課ノ身柄処置ニ関スル件指令(關憲三戰第一〇八号)
昭和十九年二月二十五日 関東憲兵隊司令官
「ソ」課張鴻珠外二名抑留取調ノ件(東憲高第一〇〇号)
昭和十八年五月 東寧憲兵隊長
「ソ」課朱少奎取調状況 東寧憲兵隊本部

昭和十六年度抑留課者処分別一覽表(前略) 関東憲兵隊司令部
課者ノ「特移送」処分ニ関スル件報告 東安憲兵隊長
特移扱ノ件指令(關憲「第二一九号」) 司令官
関東憲兵隊司令官特移指令電報(關憲高第〇〇〇号) 司令官
課者「王玉祥」捕獲取調状況ノ件(關憲戰第〇五五号)(後略)
状況報告(中略) 関東憲兵隊長
哈尔滨憲兵隊本部

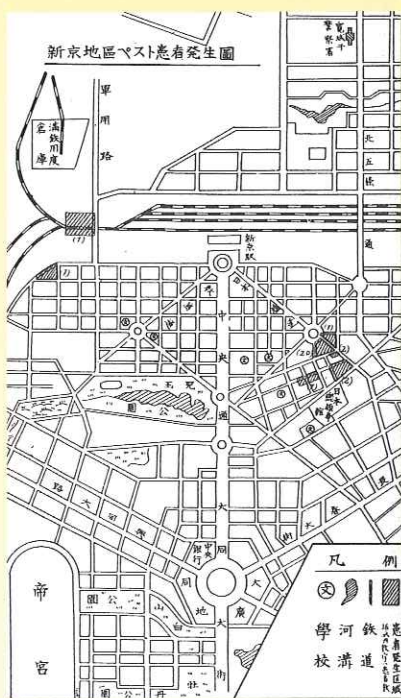
蘇謀劉文斗抑留取調状況ニ関スル件報告（虎頭憲高第二〇五号）
昭和十六年七月十八日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
特移扱実施ニ関スル電報（東安憲電第一六五号）
昭和十六年八月六日 東安憲兵隊長 白濱重夫
蘇聯謀者「李興田」取調状況ニ関スル件報告（虎林憲高第二六九号）
昭和十六年七月二十三日 虎林憲兵分隊長 長島恒雄
蘇謀劉漢升抑留取調状況ニ関スル件報告（虎頭憲高第二七号）
昭和十六年七月二十五日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課処置ニ関スル件指令（関憲高第七八七号）
昭和十六年八月六日 関東憲兵隊司令官 原 守
特移扱実施ニ関スル電報（東安憲電第一九六号）
昭和十六年八月二十五日 東安憲兵隊長 白濱重夫
逆用謀者劉恩取調状況ニ関スル件報告「通牒」（東憲高第六二九号）
昭和十六年七月二十九日 東安憲兵隊長 白濱重夫
ソ課ノ処置ニ関スル件指令（四八八号）
昭和十六年八月七日 関東憲兵隊司令官 原 守
特移扱実施ニ関スル電報（東安憲電第一七三号）

ソ課ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第八八三号）
昭和十六年九月四日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯謀者原美臻取調ノ件（虎林憲高第四二三号）
昭和十六年八月三十日 虎林憲兵分隊長 長島恒雄
ソ課ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第九一八号）
昭和十六年九月十三日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇聯謀者張汝成取調ノ件（虎林憲高第四二四号）
昭和十六年八月三十一日 虎林憲兵分隊長 長島恒雄
ソ課ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第九一九号）
昭和十六年九月十三日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇謀「于金善」取調状況ニ関スル件報告（虎頭憲高第二九〇号）
昭和十六年九月五日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
ソ課ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第九三五号）
昭和十六年九月二十二日 関東憲兵隊司令官 原 守
蘇謀矯吉明ノ取調状況ニ関スル件報告（虎頭憲高第二七七号）
昭和十六年八月三十日 虎頭憲兵分遣隊長 樺澤静茂
蘇謀矯吉明ノ再取調状況ニ関スル件報告（虎頭憲高第二九七号）

中国人「特別移送」詳細に
中国・黒龍江省「七三二部隊」公文書を公開
日本《朝日新聞》一九九九年八月三日
人体実験用、スパイ容疑者移送
中国、七三二部隊公文書を公表
日本《毎日新聞》一九九九年八月三日
七三二部隊関連の文書公開
中国、移送の捕虜四十二人を詳述
日本《神奈川新聞》一九九九年八月三日
七三二部隊文書が語る捕虜の運命
「価値なし、人体実験に……」
日本《朝日新聞》（夕刊）二〇〇〇年九月九日
ペスト菌調査報告書あった
七三二部隊の細菌戦解明に光

関係年表

「七三二部隊」の主要事項に関する年表



吉林省档案馆所蔵

「七三二部隊」罪行鉄証

特移扱・防疫文書編集

目次

関東憲兵隊「特移扱」関係文書

蘇謀劉青山関係者ノ身柄移送ニ関スル件報告「通牒」（七二三東憲高第三三九号・七二八哈憲電第五八号参照）
昭和十六年八月五日 東寧□□□□

「ソ」課劉青山一味ノ特移扱ニ関スル件報告「通牒」（哈憲高第七二四号）
昭和十六年八月六日 哈尔滨憲兵隊長 加藤圭二

「ソ」課ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第七六四号）
昭和十六年七月二十八日 関東憲兵隊司令官 原 守

「ソ」課ノ処置ニ関スル件報告（鶏憲高第三三六号）
昭和十七年十二月二十二日 鶏寧憲兵隊長

蘇謀「石福廷」一味抑留取調状況ノ件（下城子憲高第一七七号）（附・蘇課「石福廷」関係者図示）
昭和十八年十一月十一日 下城子憲兵分遣隊長 稲邑六之亟

「ソ」課身柄処置ノ件指令（関憲高第五六三三号）
昭和十八年十一月三十日 関東憲兵隊司令官

「ソ」課「石德発」一味五名身柄処置ノ件報告（鶏憲高第六七九号）
昭和十八年十二月二十日 鶏寧憲兵隊長

武装謀者抑留取調状況ノ件（延憲高第□□□号）
昭和十七年十月五日 延吉憲兵隊長

現職区公所雇員胡重禄取調状況（中略）
手先謀者「高昌律」及び王金奎抑留取調状況ニ関スル件（関憲高第四一八号）
昭和十八年七月三十一日 間島憲兵隊長

手先謀者「韓成鎮」取調報告
昭和十八年六月二十五日 琿春憲兵隊長

ソ課「蒋瑞臣」抑留取調ノ件（鶏憲高第三六九号）
昭和十八年四月三日 鶏寧臨時憲兵隊長

蘇謀身柄処置ノ件指令（関憲高第□□号）
蘇謀ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第七三六号）
昭和十七年十二月四日 司令官

蘇謀李殿山再取調状況ニ関スル件（第二報・五月一日阿憲高第六一一号参照（阿憲高第八四号）
昭和十八年五月三十一日 阿尔山独立憲兵分隊長

ソ課ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第二六二号）
昭和十八年六月四日 司令官

ソ課身柄処置ニ関スル件報告「通牒」（阿憲高第九八号）
昭和十八年六月十四日 阿尔山独立憲兵分隊長

蘇謀馬德祥及楊永和抑留取調ノ件（東寧憲高第八六号）
昭和十八年四月十日 東寧憲兵分隊長

ソ連謀略員李基深抑留取調ノ件（延憲高第□□号）（前略）
ソ連謀略員李基深ノ身柄処置ニ関スル件（延憲高第七五二号）
昭和十八年九月十六日 延吉憲兵隊長 阿部起吉

ソ課ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第七六七号）
昭和十六年七月二十八日 関東憲兵隊司令官 原 守

蘇謀尤長発抑留取調状況ノ件（佳憲高第六三三号）

和・八五・一八問憲高第二五三三号参照）

昭和十八年六月五日 間島憲兵隊長

「ソ」課ノ身柄処置ニ関スル件指令（関憲三戰第一〇八号）
昭和十九年二月二十五日 関東憲兵隊司令官

「ソ」課張鴻珠外二名抑留取調ノ件（東憲高第□□□号）
昭和十八年五月 東寧憲兵隊長

「ソ」課宋少奎取調状況
現職警察官孫芳取調状況（前略）
元警察官丁景竜取調状況（前略）
特移取扱ノ件申請（新憲高第五八一号）
昭和十六年九月十一日 新京憲兵隊長 門田善実

「ソ」課ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第九一六号）
昭和十六年九月十三日 司令官

蘇謀李文剛、王国財特移扱ニ関スル件報告（新憲高第六〇二二号）
昭和十六年九月十九日 新京憲兵隊長 門田善実

蘇謀葛煥清抑留取調ノ件（琿春憲高第一五九号）（後略）
昭和十六年八月二十日 琿春憲兵分遣隊長 角西秀

ソ課ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第八六号）
昭和十六年八月二十九日 司令官

「ソ」課ノ処置ニ関スル件報告（孫憲高第一四六号）
昭和十六年九月五日 孫吳憲兵隊長 和田昌雄

蘇謀「趙廷忠」抑留取調状況ニ関スル件（鶏憲高第三三二二号）
昭和十八年六月十二日 鶏寧臨時憲兵隊長

ソ課「郭喜山」（偽装帰順匪）捕獲取調状況ニ関スル件（佳憲高第二二〇号）（中略）
昭和十九年三月十四日 佳木斯憲兵隊長

「ソ」課身柄処置ノ件指令（関憲三戰第□□号）
昭和□□□□□□ 司令官

「ソ」課身柄処置ノ件指令（関憲三戰第□□号）
昭和□□□□□□ 司令官

蘇謀抑留取調状況ニ関スル件（東憲高第六四四号）（後略）
昭和十六年三月八日 東寧憲兵隊長

昭和十八年三月十七日 関東憲兵隊司令部第三課長

ソ課ノ処置ニ関スル件報告③（東憲高第一八九号）
昭和十八年四月二十八日 東安憲兵隊長

蘇謀吳天貴抑留取調状況ノ件（鶏憲高第一〇三三号）（後略）
昭和十八年二月十六日 鶏寧臨時憲兵隊長

蘇謀ノ処置ニ関スル件報告（鶏憲高第一五八号）
昭和十八年三月十二日 鶏寧臨時憲兵隊長

蘇謀「李德福」「孫有芳」抑留取調状況ノ件（半截河憲高第一〇〇号）
昭和十八年五月二十九日 半截河憲兵分隊長

蘇謀劉学義及候文田抑留取調ノ件（石門子憲高第六六号）（後略）
昭和□□年□□月□□日 石門子憲兵分遣隊長

「ソ」課身柄処置ノ件指令（関憲三戰第八〇号）
昭和十九年二月九日 司令官

「ソ」課陳憲抑留取調ノ件（大肚子川憲高第一四四号）（後略）
昭和□□年□□月□□日 大肚子川憲兵隊長

「ソ」課身柄処置ノ件指令（関憲三戰第八九号）
昭和十九年二月十四日 司令官

ソ課ノ処置ニ関スル件指令（関憲高第五二六号）

昭和十六年度抑留謀者処分別一覧表（前略）

謀者ノ特移送処分ニ関スル件報告
特移扱ノ件指令（関憲□第二九号）
司令官

「関東憲兵隊司令官特移指令電報」（関憲高第□□□号）
謀者「王玉祥」捕獲取調状況ノ件（関憲高第□五号）（後略）
司令官

状況報告（中略）
昭和十七年度積極防謀成果概況（前略）
昭和十八年□月□日 関東憲兵隊長

防謀月報（三月分）（東安憲高第一三九号）（後略）
昭和十九年四月五日 東安憲兵隊司令官

ソ課委清玉抑留取調ニ関スル件（佳憲高□□□号）（後略）
昭和十八年十一月十九日 佳木斯憲兵隊

蘇謀ノ身柄処置ニ関スル件指令
昭和□□年十一月三十日 関東憲兵隊司令官

管内思想要視察人一覧表（前略）
昭和十八年八月末日調 鶏寧憲兵隊本部

対ソ積極防謀戦果概要（前略）
ソ課ノ処置ニ関スル件報告（東寧高第六八七号）
昭和十七年八月十日 東安憲兵隊長 白濱重夫

趙連福取調状況（中略）
蔣系謀者「張桂舟」抑留取調状況ニ関スル件（関憲高第三五四号）（後略）
昭和十八年七月三日 間島憲兵隊長

ソ課ノ処置ニ関スル件報告（鶏憲高第四四四号）（後略）
昭和十八年一月二十一日 鶏寧臨時憲兵隊長

李良文抑留取調ノ件（前略）
蔣系謀者「孫王文」抑留取調状況ニ関スル件（関憲高第四一〇号）
昭和十八年七月二十九日 間島憲兵隊長

特移実施ニ関スル件報告（佳憲高第六六〇号）
昭和十七年七月二十七日 佳木斯憲兵隊長

謀者ノ状況（前略）
昭和十六年度蘇連謀者捕獲一覧表
昭和十七年一月三十日 出口元明

ソ課ノ抑留取調ノ件（前略）（附・蘇謀王懷号真像）
注：①②「端」は文書によって「端」であると思われる。
③ 保存状態により、上下二枚が重なっているが判別可能なためにそのまま印刷。（编者）

関東軍臨時ペスト防疫隊「防疫」関係文書

対策 昭和十五年十月十五日 於国防会館

防疫隊配置要図 昭和十五年十月九日二十時 於国防会館

関東軍臨時ペスト防疫隊会報 昭和十五年十月十六日 於国防会館

新京一部ノ追撃戦ト農安対策 十月十六日十二時 於国防会館

関東軍防疫会報 対策 十月十八日十三時 於国防会館

満鉄関係者ニ対シ部隊長講話 十月十八日十四時三十分 於国防会館

十月十八日二十時三十分至二十四時 於新京満鉄支社

高第三十九号・七二八哈電第五八号参照

昭和十六年八月五日

東寧□□□□

「ソ」諜劉青山一味ノ特移扱ニ関スル件報告「通牒」(哈憲高第七二四号)

昭和十六年八月六日 哈尔滨憲兵隊長 加藤圭二

「ソ」諜ノ処置ニ関スル指令(関憲高第七六四号)

昭和十六年七月二十八日 関東憲兵隊司令官 原 守

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件報告(鶏憲高第三三六号)

昭和十七年十二月二十二日 鶏寧憲兵隊長

蘇諜「石福廷」一味抑留取調状況ノ件(下城子憲高第一七七号) 附・蘇諜「石福廷」関係者図示

昭和十八年十一月十一日 下城子憲兵分遣隊長 稲邑六之亟

「ソ」諜身柄処置ノ件指令(関憲高第五六三号)

昭和十八年十一月三十日 関東憲兵隊司令官

「ソ」諜「石德発」一味五名身柄処置ノ件報告(鶏憲高第六七九号)

昭和十八年十二月二十日 鶏寧憲兵隊長

武装諜者抑留取調状況ノ件(延憲高第□□□号)

昭和十七年十月五日 延吉憲兵隊長

現職区公所雇員胡重禄取調状況(中略)

手先諜者「高昌律」及び金圣瑞抑留取調状況ニ関スル件(関憲高第

四一八号)

昭和十八年七月三十一日 間島憲兵隊長

手先諜者「韓成鎮」取調報告

昭和十八年六月二十五日 琿春憲兵隊長

「ソ」諜「蒋瑞臣」抑留取調ノ件(鶏憲高第三六九号)

昭和十八年四月三日 鶏寧臨時憲兵隊長

蘇諜身柄処置ノ件指令(関憲高第□□□号)

蘇諜ノ処置ニ関スル件指令(関憲高第七三六号)

昭和十七年十二月四日 司令官

蘇諜李殿山再取調状況ニ関スル件(第二報・五月一日阿憲高第六一七号参照(阿憲高第八四号)

昭和十八年五月三十一日 阿尔山独立憲兵分隊長

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件指令(関憲高第二六二号)

昭和十八年六月四日 司令官

「ソ」諜身柄処置ニ関スル件報告「通牒」(阿憲高第九八号)

昭和十八年六月十四日 阿尔山独立憲兵分隊長

蘇諜馬德祥及楊永和抑留取調ノ件(東寧憲高第八六号)

昭和十八年四月十日 東寧憲兵分隊長

「ソ」連謀略員李基洙抑留取調ノ件(延憲高第□□□号)(前略)

「ソ」連謀略員李基洙ノ身柄処置ニ関スル件(延憲高第七五二号)

昭和十八年九月十六日 延吉憲兵隊長 阿部起吉

「ソ」諜ノ処置ニ関スル指令(関憲高第七六七号)

昭和十六年七月二十八日 関東憲兵隊司令官 原 守

蘇諜尤長発抑留取調状況ノ件(佳憲高第五三三号)

昭和十六年九月八日 佳木斯憲兵隊長 宇津木孟雄

「ソ」諜ノ処置ニ関スル指令(関憲高第九一七号)

昭和十六年九月十三日 司令官

抑留蘇諜「許春甫」特移認可方ノ件申請(佳憲高第五九〇号)

昭和十六年八月二十七日 佳木斯憲兵隊長 宇津木孟雄

「ソ」諜ノ処置ニ関スル指令(関憲高第八八四号)

昭和十六年九月四日 司令官

蘇諜「劉鳳山」抑留取調状況ノ件報告(大肚子川憲高第一〇九号)

昭和十七年十二月二十七日 大肚子川憲兵分隊長

蘇諜李金生抑留取調ノ件(東憲高第三三七号)(後略)

昭和十七年七月二十五日 東寧憲兵隊長 谷川岩吉

「ソ」諜ノ処置ニ関スル指令(関憲高第五〇八号)

昭和十七年八月五日 司令官

蘇諜ノ身柄処置ノ件報告(東憲高第三六五号)

「ソ」諜ノ顧福先抑留取調ノ件(北安憲高第四七二号)(後略)

昭和十六年八月十八日 北安憲兵分隊長 打道武正

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件指令(関憲高第八八一号)

昭和十六年九月四日 司令官

蘇諜ノ身柄処置ノ件報告(孫憲高第一七四号)

昭和十六年九月十一日 孫呉憲兵隊長 和田昌雄

蘇諜金士貴抑留取調状況ニ関スル件(斉憲高第五二二号)(中略)

昭和十六年八月二十五日 齊齊哈尔憲兵隊長 星実敏

「ソ」諜ノ処置ニ関スル指令(関憲高第□□□号)

昭和十六年八月 司令官

蘇諜王貴鑫抑留取調状況ニ関スル件(北憲高第六八〇号)

昭和十六年七月二十二日 北安憲兵隊長 和田昌雄

「ソ」諜ノ処置ニ関スル指令(関憲高第□□□号)

昭和十六年七月 司令官

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件指令(関憲高第七六六号)

昭和十六年七月二十八日 関東憲兵隊司令官 原 守

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件報告(孫憲高第□□□号)

昭和十六年八月十三日 孫呉憲兵隊長

蘇諜甄永書抑留取調ニ関スル件報告(北憲高第六六五号)

昭和十六年七月十九日 北安憲兵隊長 和田昌雄

「ソ」諜ノ処置ニ関スル指令(関憲高第七五二号)

昭和十六年八月 司令官

「ソ」諜ノ処置ニ関スル報告(孫憲高第三〇号)

満人蘇諜趙成端①ノ抑留取調ニ関スル件(関憲高第二五三号)

昭和十八年五月十八日 間島憲兵隊長

満人趙成端②取調状況ニ関スル件(第二報)(関憲高第二九一号)(昭

現職警察官孫芳取調状況(前略)

元警察官丁景竜取調状況(前略)

特移取扱ノ件申請(新憲高第五八一号)

昭和十六年九月十一日 新京憲兵隊長 門田善実

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件指令(関憲高第九一六号)

昭和十六年九月十三日 司令官

蘇諜李文剛、王国財特移扱ニ関スル件報告(新憲高第六〇二号)

昭和十六年九月十九日 新京憲兵隊長 門田善実

蘇諜葛煥清抑留取調ノ件(琿春憲高第一五九号)(後略)

昭和十六年八月二十日 琿春憲兵分遣隊長 角西秀

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件指令(関憲高第八六一号)

昭和十六年八月二十九日 司令官

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件報告(孫憲高第一四六号)

昭和十六年九月五日 孫呉憲兵隊長 和田昌雄

蘇諜「趙廷忠」抑留取調状況ニ関スル件(鶏憲高第三三三号)

昭和十八年六月十二日 鶏寧臨時憲兵隊長

「ソ」諜「郭喜山」(偽装帰順匪)捕獲取調状況ニ関スル件(佳憲高第

二一〇号)(中略)

昭和十九年三月十四日 佳木斯憲兵隊長

「ソ」諜身柄処置ノ件指令(関憲三戰第□□□号)

昭和十六年九月五日 司令官

「ソ」諜身柄処置ノ件指令(関憲三戰第□□□号)

昭和十六年九月五日 司令官

蘇諜抑留取調状況ニ関スル件(東憲高第六四四号)(後略)

昭和十六年三月八日 東寧憲兵隊長

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件報告③(東憲高第一八九号)

昭和十八年四月二十八日 東安憲兵隊長

蘇諜吳天貴抑留取調状況ノ件(鶏憲高第一〇三三号)(後略)

昭和十八年二月十六日 鶏寧臨時憲兵隊長

蘇諜ノ処置ニ関スル件報告(鶏憲高第一五八号)

昭和十八年三月十二日 鶏寧臨時憲兵隊長

蘇諜「李德福」孫有芳「抑留取調状況ノ件(半截河憲高第一〇〇号)

昭和十八年五月二十九日 半截河憲兵分隊長

蘇諜劉学義及候文田抑留取調ノ件(石門子憲戰第六号)(後略)

昭和十六年四月二十二日 石門子憲兵分遣隊

「ソ」諜身柄処置ノ件指令(関憲三戰第八〇号)

昭和十九年二月九日 司令官

「ソ」諜陳憲抑留取調ノ件(大肚子川憲戰第一四四号)(後略)

昭和十六年二月六日 大肚子川憲兵隊長

「ソ」諜身柄処置ノ件指令(関憲三戰第八九号)

昭和十九年二月十四日 司令官

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件指令(関憲高第五二六号)

昭和十七年八月二十四日 司令官

蘇諜ノ身柄処置ニ関スル件報告(東憲高第四〇四四号)

昭和十七年一月一日 東寧憲兵隊長 坂元正

蘇諜「蔵希如」以下三名捕獲取調状況ニ関スル件(東寧憲戰第三三

号)(後略)

昭和十九年二月八日 東寧憲兵隊長

「ソ」諜身柄処置ノ件指令(関憲三戰第九九号)

昭和十九年二月十五日 司令官

蘇諜「羅玉萱」捕獲取調状況ノ件(鶏寧憲戰第二五五号)(中略)

昭和十九年一月二十九日 鶏寧憲兵分隊長

「ソ」諜ノ身柄処置ニ関スル件指令(関憲三戰第九九九号)

昭和十六年四月一日 司令官

「ソ」諜ノ身柄処置ニ関スル件報告

昭和十六年四月一日 平陽鎮憲兵分遣隊

「ソ」諜ノ身柄処置ノ件指令(関憲高第□□□□号)

昭和十八年十一月三十日 関東憲兵隊司令官

蘇諜ノ処置ニ関スル報告(鶏憲高第七九号)

昭和十八年二月四日 鶏寧臨時憲兵隊長

蘇諜趙新貴取調状況ノ件(鶏寧高第八一七号)(後略)

昭和十八年二月五日 鶏寧臨時憲兵隊長

蘇諜「楊守業」抑留取調状況ノ件(下城子憲高第一九五号)(後略)

昭和十八年十二月十二日 下城子憲兵分遣隊長

蘇諜劉項抑留取調状況ニ関スル件(佳憲高第三二二号)(後略)

昭和十七年三月五日 出口元明

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件指令(関憲高第五三二号)

昭和十七年八月二十五日 司令官

昭和十七年度抑留諜者概況ニ関スル件報告「通牒」(東憲高第三〇

号)(中略)

昭和十八年一月三十日 東寧憲兵隊長

蘇諜劉宝湖ノ特移送ニ関スル件報告「通牒」(東憲高第三二〇号)(後

略)

昭和十六年五月十七日 東寧憲兵隊長 白濱重夫

「ソ」諜ノ身柄処置ニ関スル報告

昭和十九年一月十日 東寧憲兵隊長

特移押送中「ソ」諜逃走手配ニ関スル件報告「通牒」(関憲戰第八号

(中略)

昭和十八年十二月一日 孫呉憲兵隊長

「ソ」諜郝振広抑留取調ノ件

昭和十八年四月四日 佳木斯憲兵隊長

「ソ」諜ノ処置ニ関スル指令

「ソ」諜ノ抑留取調ノ件(後略)

昭和十七年度積極防諜成果概況(前略)

昭和十八年四月五日

防諜月報(三月分)(東安憲戰第一三九号)(後略)

昭和十九年四月五日 東安憲兵隊司令官

「ソ」諜姜清玉抑留取調ニ関スル件(佳憲高第□□□号)(後略)

昭和十八年十一月十九日 佳木斯憲兵隊長

蘇諜ノ身柄処置ニ関スル件指令

昭和十六年十一月三十日 関東憲兵隊司令官

管内思想要視察人一覧表(前略)

昭和十八年八月末日調

對ソ積極防諜成果概要(前略)

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件報告(東寧高第六八七号)

昭和十七年八月十日 東安憲兵隊長 白濱重夫

趙運福取調状況(中略)

蔣系諜者「張桂舟」抑留取調状況ニ関スル件(関憲高第三五四号)(後略)

昭和十八年七月三日 間島憲兵隊長

「ソ」諜ノ処置ニ関スル件報告(鶏憲高第四四四号)(後略)

昭和十八年二月二十一日 鶏寧臨時憲兵隊長

李良文抑留取調ノ件(前略)

蔣系諜者「孫王文」抑留取調状況ニ関スル件(関憲高第四一〇号)

昭和十八年七月二十九日 間島憲兵隊長

特移実施ニ関スル件報告(佳憲高第六六〇号)

昭和十七年七月二十七日 佳木斯憲兵隊長 出口元明

諜者ノ状況(前略)

昭和十六年度蘇連諜者捕捉一覽表

昭和十七年一月三十日 東安憲兵隊本部

「ソ」諜ノ抑留取調ノ件(前略)(附・蘇諜王懷吉写真像)

注：①②「端」は文書によって「端」であると思われる。

③ 保存状態により、上下二枚が重なっているが判別可能なためにそ

のまま印刷。(編者)

「関東軍臨時ペスト防疫隊」「防疫」関係文書

対策 昭和十五年十月十五日 於国防会館

防疫隊配置要図 昭和十五年十月九日二十時

関東軍臨時ペスト防疫隊会報

昭和十五年十月十六日 於国防会館

新京一部ノ追撃戦ト農安対策 十月十六日十二時

関東軍防疫会報 対策 十月十八日十三時

関東軍防疫会報(後略) 十月十八日十三時三十分

関東軍臨時ペスト防疫隊隊長講演要旨

十月十八日十四時三十分 於国防会館

満鉄関係者二対シ部隊長講話

十月十八日二十時三十分至二十四時 於新京満鉄支社

関東軍臨時ペスト防疫隊 対策(要望事項)

十月十九日 於国防会館

関東軍臨時ペスト防疫隊 対策(要望事項)

十月二十日 於国防会館

関東軍臨時ペスト防疫隊 対策 十月二十二日

經理部長面談時要望対策安 十月二十二日

軍防疫会報 十月二十三日

協和会本部浅見主事トノ電話

十月二十三日十五時 於防疫隊本部

警戒地域学校ニ関スル検討 十月二十三日

対策 十月二十四日 会報時於国防会館

十月二十四日防疫会報分科会

十月二十四日会報出席者

十月二十四日軍会報

対策(要望事項) 二十五日

関東軍臨時ペスト防疫隊 対策 十月二十六日

対策附表 三角地域大掃除検査報告

十月二十八日十時三十分至十六時三十分

第二線(新京)検査計劃

昭和十五年十一月一日 関東軍臨時ペスト防疫隊

防疫委員会設置要綱

関東軍臨時ペスト防疫隊 対策 十一月四日

十一月七日防疫委員会決定事項

十一月八日防疫委員会決定事項

十一月九日防疫委員会決定事項

防疫状況(会報資料) 十一月十一日

検病(疫)隊作業日報 十一月十日

学校検疫作業日報 十一月十二日

防疫状況 康德七年十一月十二日

ベスト発生日計表 十一月二十四日

農安ベスト防疫情報

新京・農安「防疫」関係写真

論文資料

資料 新京・農安ベスト流行「解説」 松村高夫・江田いづみ

関東憲兵隊「特移扱」文書の発見と調査 張志強・趙玉潔

付録一 関東憲兵隊「特移扱」実施人員一覽表

付録二 新聞記事

「中国档案報」——「吉林省档案馆による公文書の公表」

「朝日新聞」——「ペスト菌調査報告書あった」

黒龍江省档案館 所蔵

「七三一部隊」罪行鉄証

関東憲兵隊「特移級」文書

編集 中国黒龍江省档案館

中国黒龍江省人民対外友好協会
日本ABC企画委員会

発行 中国黒龍江人民出版社(01年12月刊)

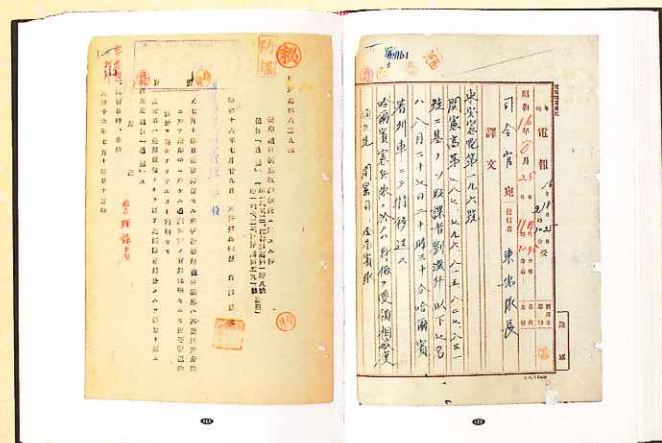
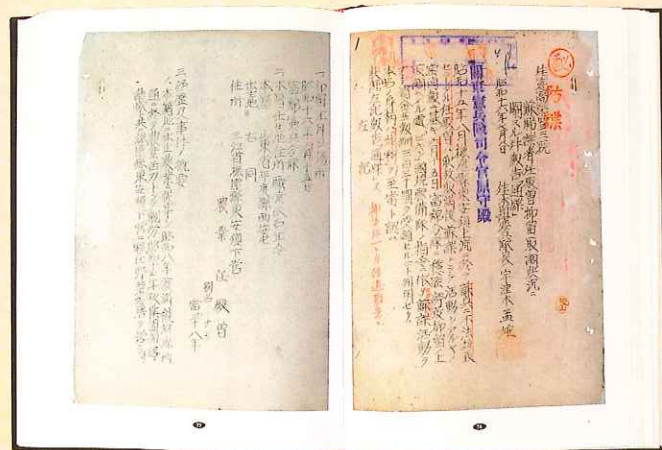
体裁 A4判/上製/四〇〇頁

定価 本体価格15,000円+税



ISBN4-8350-3559-3

※中国語による解説本
もあります。
定価 本体価格
15,000円+税



吉林省档案館 所蔵

「七三一部隊」罪行鉄証

特移級・防疫文書編集

編集 中国吉林省档案館

日本日中近現代史研究会
日本ABC企画委員会

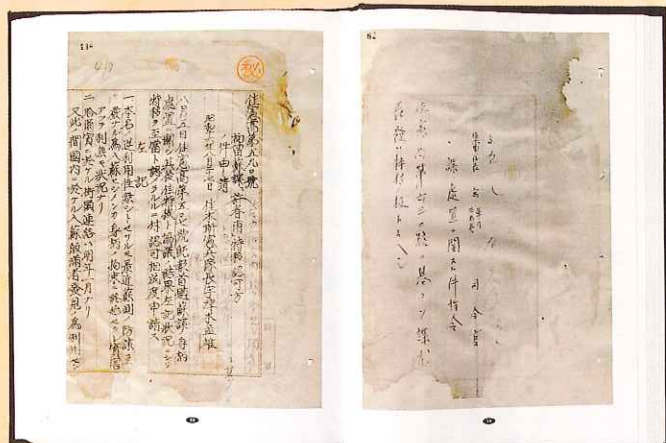
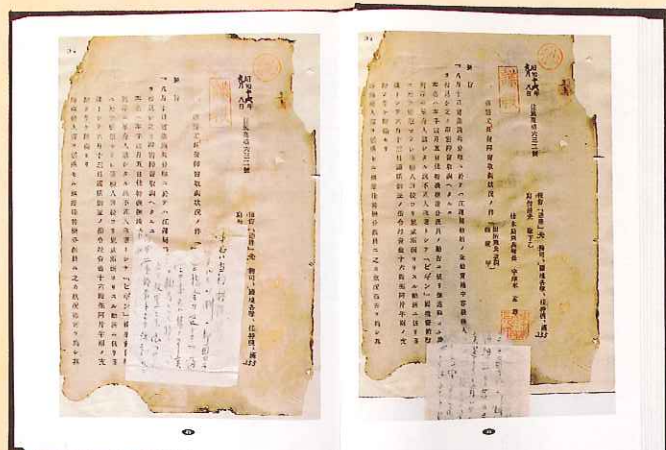
発行 中国吉林人民出版社(03年9月刊)

体裁 A4判/上製/五五〇頁

定価 本体価格25,000円+税



ISBN4-8350-3558-5



●表示価格はすべて税別。

発売 不二出版

〒113-0023

東京都文京区向丘1-2-12

電話 03-3812-4433

ファクシミリ 03-3812-4464

振替 00160・294084